Codexにできないこと・料金・始める準備

始める前に、これだけ知っておけば大丈夫

読むだけでも分かります。でも、動くものは残りません。

何が出来るか、何が危ないかは、読むだけで分かります。ただ、手を動かさないと、あなたのパソコンには何も残りません。1回でも自分で動かすと、その仕組みが手元に残ります。だから先に「動かせる状態」を作ります。

Codexにできないこと、その1。判断そのもの。

何を作るか、どこまで任せるか、これでいいか。決めるのは人です。Codexは「決めたこと」を実行するのが仕事です。

Codexにできないこと、その2。100点の保証。

Codexは、正しそうに見える間違いを、自信たっぷりに出してくることがあります。だから必ず自分の目で見ます。第3章と第5章で、確かめ方を身につけます。

専門用語

ハルシネーション

Hallucination（もっともらしい間違い）

AIが、事実でないことを事実のように言ってしまうこと。数字・日付・名前で起きやすい。

「AIが嘘をつく」と言われるのはこれです。名前を知っていれば、怖がらずに「必ず自分で確かめる」で済みます。

Codexにできないこと、その3。よその会社のサービスを勝手に操作すること。

これはCodexの性能の話ではなく、してはいけない、という話です。公式に用意された入口（API）が無いサービスへの自動投稿やログイン代行は、規約違反でアカウントが止まります。第7章で線の引き方を扱います。

まず、月1,400円の「Go」だけ用意してみてください。

序章から第2章までは無料のままでも進めます。ただ、第3章から先で「量が足りない」で止まると、いちばんもったいない所で手が止まります。気に入ったら月3,000円の Plus。最初から Plus にする必要はありません。

Go を1つ用意すると、こうなります

- 普段の ChatGPT も、Codex も、同じ1つの契約で使えます（別々に払う必要はありません）
- 無料のときより「使える量」が増えるので、第3章から先で止まりにくくなります
- 使うのは、いま使っている ChatGPT のアカウントのまま。入れ直しも作り直しも要りません
- 合わなければ、次の月からやめられます

Codex は、単体で契約するサービスではありません

- ChatGPT のプラン（契約区分）に含まれる形で、Codex の利用枠が割り当てられます
- 別のサービスを申し込む必要はありません。ChatGPT のプランを選ぶだけです
- 有料にして増えるのは「使える量」だけ。できることは同じです
- 出典：OpenAI「Codex pricing」（2026年8月時点。数字は変わるので、必ず公式ページで今の金額を見てください）

専門用語

プラン

Plan（契約区分）

ChatGPT の契約の種類のこと。Free（無料）／Go／Plus／Pro／Business／Edu／Enterprise があり、どれでも Codex は使えます。違うのは「使える量」です。

「Codexは有料ですか？」と聞かれた時に「ChatGPTのプランに入っている。無料でも使える」と答えられます。

使うのは、この3つのどれか（2026年8月時点）



Free（フリー）
0円。まず試す



Go（ゴー）
月1,400円
この講座のおすすめ



Plus（プラス）
月3,000円
気に入ったら

1 契約は、公式の料金ページから

ページは chatgpt.com/pricing です（このレッスンのページの「公式のページ」から開けます）。無料版・Go・Plus・Pro の4つが並びます。無料版の欄にも「Codex へのアクセスに上限あり」と書いてある通り、無料でも使えて、上のプランほど「量」が増えます（出典：OpenAI Codex pricing「Codex は Free・Go・Plus・Pro・Business・Edu・Enterprise のプランに含まれる」）。



chatgpt.com/pricing（実機・2026年8月29日撮影）

2 「Go をはじめる」を押すと、申し込みの画面に進みます

日本の公式ページは円で出ます（2026年8月：Go 1,400円／Plus 3,000円）。もしドル表示のページに進んだ場合は、申し込みの最後の画面で円の金額を確かめてください。ChatGPT のアプリの中で「有料プランの案内」が出た時も、行き先は同じです。



「Go をはじめる」（実機・2026年8月29日撮影）

「使える量」には、枠が2つあります



5時間ごとの枠
使い切っても、数時間待てば戻る



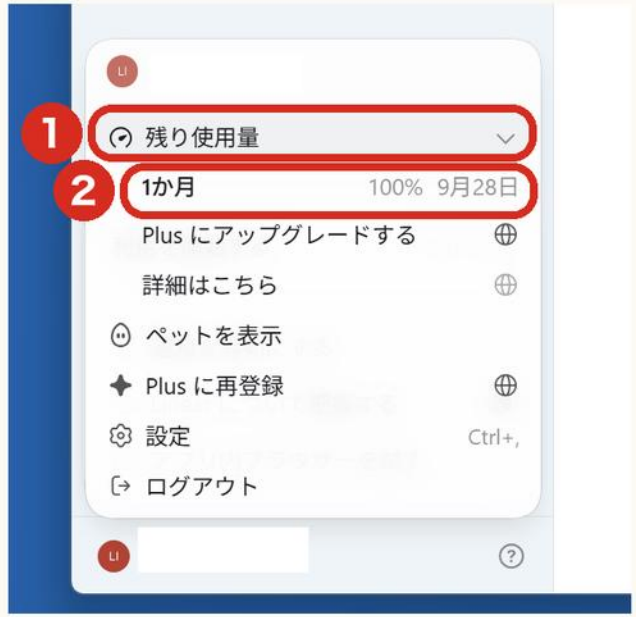
1週間の枠
こちらは、1週間で戻る



止まったら
待つか、プランを上げる

残りの量は、左下の自分のマークから見られます

画面の左下にある自分のマーク（名前の頭文字）を押すと「残り使用量」があります。押すと、枠が何%残っているかと、枠が戻る日付が出ます（プランによって「5時間」「1週間」「1か月」などの枠が並びます）。同じメニューの「設定」→「使用状況と請求」でも見られます。場所はアプリの更新で変わることがあります。見つからなければ Codex に「残り使用量はどこで見られますか」と聞けば答えます。



左下のマーク →「残り使用量」（実機・2026年8月）

スマホでも出来なくはない。でも、パソコンを勧めます

- Codex は「あなたのパソコンの中のファイル」を読んで、書きかえる道具です
- 集計の元の表、写真200枚、請求書のPDF —— 扱うデータはパソコンにあります
- 画面が広いので「何を変えたか」（差分）を目で確かめられます
- スマホの役目は、出来上がった結果（毎朝の通知）を受け取ること

用意するもの

- Windows 10／11 のパソコン（Mac でも可）
- ChatGPT のアカウント（いま使っているもので大丈夫）
- Go プラン（月1,400円）—— 無料のまま始めて、止まったら上げるのでも可
- スマホの LINE（第6章で「毎朝届く」に使います）
- 1日20分

つまずきポイント

「パソコンが壊れませんか？」

一番多い質問です。答えは「壊れません」。ただし、消える・送られる・お金が出る、この3つだけは注意します。第3章で全部ふさぎます。それ以外は、全部やり直せます。

序章のゴール

準備が整いました。第1章へ進みましょう。

第1章は「パソコンの中を知る」。フォルダを1つ作る所から始めます。